

エルシーブイ FM 第 17 回放送番組審議会

1. 日時 2009 年 12 月 10 日 (火) 13 時 30 分から 14 時 30 分

2. 場所 諏訪市四賀 エルシーブイ株式会社 本社会議室

3. 出席者 委員定数 7 名

出席委員 5 名 宮坂 徹 委員長
奥原 正夫 委員
名取 功夫 委員
山本 浩司 委員
伊藤 孝 委員

欠席委員 2 名 佐久 秀幸 副委員長
宮坂 ちとせ 委員

放送事業者側 4 名 伊藤 敏昭 編成制作部長
田中 淳司 編成制作部次長
小池 利幸 編成制作部 FM 制作課長
清水 裕子 編成制作部 FM 制作課

4. 議事次第

・番組審議会 宮坂徹委員長より開会の挨拶

・マラソンラジオ 2009 について審議

5. 議事の概要

【審査番組】

「マラソンラジオ 2009」を取り上げる

10 月 25 日開催の諏訪湖マラソン大会当日、ランナーや応援の人々、ボランティアで参加する皆さんなどマラソンに関わる大勢の皆さんへ向けて、マラソン大会の様子や周辺情報がタイムリーに分かるよう、生放送で情報をお伝えしようと計画しました。また、全国から来る方に諏訪地域を知ってもらおうと、観光情報などもお伝えする事にしました。

「マラソンラジオ 2009」に関する、主な意見としては

- ・大勢の選手・ボランティアが参加する大会でラジオを通して盛り上げたり、様々な情報を提供して放送することは、混乱を避けるという意味でも特集を組んでいただくのはありがたい。
- ・何をポイントにして放送しているのかが分かりにくい。
- ・選手が聴くことを考えれば、生放送をダイジェストの様にして、さらに身体のケアなどの情報を追加して再放送したらどうか。
- ・地域のイベント型のマラソン大会なので、もう少し機動的に動いて、ランナーや応援する人、おもしろそうな人にインタビューをして地域密着ということを意識するとおもしろい番組になると思う。
- ・スタッフ数が少ないならサポーターみたいな人を増やして、中継してもらえばどうか。
- ・ラジオを聴きながら応援するというスタイルは十分に考えられるので、会場にラジオを設置するなどして、宣伝していくと広がりがあると思う。
- ・給水ポイントや各箇所をランナーを待っているボランティアの方たちが、待ち時間に聞けるようなラジオだということ。
- ・スポンサーや後援してくれるところにラジオを置いて、ラジオ番組を周知させたらどうか。

以上、各委員から多数のご意見を頂きました。